

# 令和9年度徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱに係る 「徳島県地域枠推薦学生」募集要項

徳 島 県

## 1 目的

近年、医師の不足が全国的な課題となっている中、徳島県においても、県南部や県西部の中山間地域などにおいて、地域医療を支える医師の不足が深刻な状況にあります。

このような状況を打開し、全ての県民に必要な医療を提供できる体制を今後も維持していくため、徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に、県が意欲のある優秀な学生を推薦することにより、県内で地域医療を担って活躍する「エキスパート」としての医師を養成・確保することを目的として、「徳島県地域枠推薦学生」を募集します。

## 2 徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」との関係

令和9年度徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱでは、募集人員のうち、17人を徳島県内の高等学校卒業者及び卒業見込み者のための「地域枠」とし、かつ、入学後に徳島県医師修学資金の貸与が受けられる「地域特別枠」としています。

徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」を希望する者は、徳島県からの推薦状を受ける必要があり、この推薦状を受ける者が「徳島県地域枠推薦学生」です。

徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に合格するまでの流れは、次のとおりです。

- ① 徳島県に、徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に係る推薦状（以下「推薦状」という。）の交付を申請
- ② 徳島県による選考（書類審査及び面接）の結果、「徳島県地域枠推薦学生」と決定されれば、徳島県から推薦状を交付
- ③ 大学入学共通テスト（徳島大学が指定する全教科・科目）を受験
- ④ 徳島県からの推薦状を添えて、徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱに出願
- ⑤ 徳島大学が第1次選考及び第2次選考を行い、合格者を決定

徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの詳細については、令和9年度徳島大学入学者選抜要項を参照してください。

---

（注） 本要項において記載されている「高等学校」には、中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を含みます。

### 3 応募要件

次の①から⑤の各号の全てに該当する者としてします。

- ① 令和7年4月1日から令和9年3月31日までに徳島県内の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 高等学校における調査書「全体の学習成績の状況」が4.3以上の者
- ③ 学業成績、人物ともに優れ、将来、医師として徳島県での医療を担うという強い意志を有し、出身高等学校の長が責任を持って推薦する者  
※ 各高等学校は、推薦できる人員に制限はありませんが、将来、制度を離脱する可能性が極めて低いと判断される者に限り推薦してください。
- ④ 徳島県医師修学資金の貸与事前申請書を提出する者
- ⑤ 徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に合格した場合は、確実に徳島大学医学部医学科に入学し、徳島県医師修学資金の貸与を受け、大学卒業後は徳島県内の公的医療機関等で、修学資金の貸与期間の2分の3に相当する期間、医師の業務に従事し、キャリア形成卒前支援プラン及びキャリア形成プログラムの適用を受け、各プロジェクトへ参加することを、誓約できる者

### 4 推薦状交付人員

徳島県が推薦状を交付する人員に制限はなく、選考の結果、将来、医師として徳島県での医療を担う意志を真に有していると認められる全ての者を「徳島県地域枠推薦学生」と決定し、推薦状を交付します。

### 5 申請及び選考

#### (1) 申請受付期間及び申請方法

##### ア 申請受付期間

令和8年10月5日（月）から令和8年10月30日（金）までとします。

##### イ 申請方法

推薦状の交付を申請する者は、(2)に掲げる申請書類を揃えて、下記まで提出してください。

申請書類提出の際は、「推薦状交付申請書類在中」と朱書きした封筒に、申請書類を一括して入れ、厳封のうえ持参又は郵送で提出してください。

持参される場合は、申請受付期間内の月曜日から金曜日の午前8時30分から午後6時まで提出してください。

郵送される場合は、必ず「書留郵便」により送付していただき、令和8年10月30日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。

推薦状交付申請受付票及び合否の結果は郵送しますので、送付用封筒2枚に宛先を明記し、760円分（簡易書留速達料金）の切手を貼付し提出してください。

申請書類提出先 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

徳島県保健福祉部医療政策課 地域医療・医師確保担当

## (2) 申請書類

申請書類の記入は、黒のボールペンを使用してください。

| 申請書類 |                     | 適 要                                                                                                   |
|------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①    | 推薦状交付申請書            | 本要項に添付の様式第1号に必要事項を記入してください。写真は、正面上半身脱帽（縦4cm×横3cm）で出願以前6ヶ月以内に撮影したものを貼付してください（写真の裏には氏名及び生年月日を記入してください）。 |
| ②    | 推薦状交付申請受付票          | 本要項に添付の様式第2号に必要事項を記入し、推薦状交付申請書に貼付した写真と同一の写真を貼ってください（写真の裏には氏名及び生年月日を記入してください）。                         |
| ③    | 推薦書                 | 本要項に添付の様式第3号に出身高等学校の長が記入・押印し、厳封したもの。                                                                  |
| ④    | 調査書                 | 出身高等学校の長が、文部科学大臣の定めた様式により作成し、厳封したもの。                                                                  |
| ⑤    | 応募理由書               | 本要項に添付の様式第4号に申請者本人が、「徳島県地域枠推薦学生」に応募した理由等を自筆で記載してください。                                                 |
| ⑥    | 医師修学資金貸与事前申請書       | 本要項に添付の様式第5号に必要事項を記入してください。徳島県医師修学資金制度については、別添「徳島県医師修学資金貸与制度のしおり」を参照してください。                           |
| ⑦    | 推薦状交付申請受付票送付用封筒（2枚） | 長形3号（120×235mm）の封筒2枚にそれぞれ切手（760円分ずつ）を貼付のうえ、申請者の住所、氏名、郵便番号を記入してください。                                   |

## (3) 選考方法

提出された調査書及び応募理由書、面接の結果を総合し、「将来、医師として徳島県での医療を担う意志」を真に有すると認められるか否か、について判定します。

面接方式は、個人面接とします。

## (4) 面接の期日及び場所

令和8年11月23日（月） 徳島県職員会館

（徳島市万代町3丁目5-3 徳島県庁東隣）

集合時間等については、推薦状交付申請受付票を送付する際にお知らせします。

当日は、推薦状交付申請受付票を必ず持参してください。

## (5) 選考結果の発表

選考結果については、令和8年12月4日（金）午前10時に徳島県庁西側掲示板で発表するとともに、同日中に徳島県ホームページ（医療とくしま）に掲載します。

(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/med/>)

また、選考の結果、「徳島県地域枠推薦学生」と決定された者については、本人に文書で通知するとともに推薦状を郵送し、推薦高等学校の長にも文書で通知します。  
電話による可否の問い合わせ等については、原則として応じません。

## 6 徳島県医師修学資金の貸与

徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」に合格した「徳島県地域枠推薦学生」は、17名全員が「地域特別枠」合格者となり、徳島県はこの「地域特別枠」合格者を「徳島県医師修学資金」の貸与者として決定し、在学中の6年間、修学資金（総額約1,070万円）を貸与します。

### （１）本申請の手続き

#### ①申請書類の送付

令和9年度徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱの「地域枠」合格者には、本申請手続きのための書類をお送りしますので、入学後は遅滞なく手続きを行ってください。

#### ②連帯保証人

本申請には、2人の連帯保証人が必要です。連帯保証人は、独立した生計を営む身元の確実な成年者であることが必要です。また、申請者が未成年者であるときは、連帯保証人のうちの1人は、法定代理人である必要があります。

#### ③添付書類

入学後に行う本申請手続きには、申請者自身が記入する書類の他に次の書類が必要となります。

ア 大学の在学証明書

イ 大学の学長又は学部長の推薦書

ウ 本人及び保証人の戸籍抄本（発行日から6ヶ月以内のもの）

※ 提出された本申請書類の内容を確認し、問題がなければ速やかに正式な貸与決定を行い、修学資金を貸与します。

### （２）修学資金の返還免除

徳島県医師修学資金の貸与を6年間受けた者は、大学卒業後に9年間、徳島県内の公的医療機関等で医師として勤務する必要があります。

ただし、9年間のうち最低3年間は県内の医師少数区域及び医師少数スポットでの勤務が必須（途中で勤務を一定期間中断し、自己の選択により国内外での留学・研修等を行うことも可能）であり、その期間が満了すると、貸与を受けた修学資金の全額について、返還が免除されます。

返還免除の要件及び徳島県医師修学資金貸与制度の詳細については、別添「徳島県医師修学資金貸与制度のしおり」を参照してください。

## 7 スケジュール

令和8年

- 10月5日～10月30日 徳島県への推薦状交付申請受付期間  
11月23日 「徳島県地域枠推薦学生」選考（徳島県による面接）  
12月4日 「徳島県地域枠推薦学生」選考結果発表、徳島県から本人に推薦状を交付

令和9年

- 1月16日・17日 大学入学共通テスト  
1月19日～22日 徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ出願受付期間  
1月23日・24日 大学入学共通テスト（追試験）  
2月4日 徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ第1次選考  
2月7日 徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ第2次選考  
2月10日 徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ合格者発表

### 注意事項

- 1 申請者は、「令和9年度徳島県医師修学資金貸与制度のしおり」及び「令和9年度徳島大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱに係る『徳島県地域枠推薦学生』募集要項」をよく読み、制度を確認したうえで出願してください。
- 2 申請書類は重要な書類のため、遺漏のないよう正確に記入してください。
- 3 申請書類は合否にかかわらず返却いたしませんので、ご了承ください。

### 提出先・お問い合わせ先

徳島県保健福祉部医療政策課地域医療・医師確保担当  
〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地  
TEL：088-621-2151  
FAX：088-621-2898  
E-mail：iryo@mail.pref.tokushima.lg.jp